

# 議会 だより

鳴門市  
NARUTO CITY

発行／鳴門市議会  
編集／議会広報委員会  
発刊／2016年(平成28年)9月1日

<http://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/>

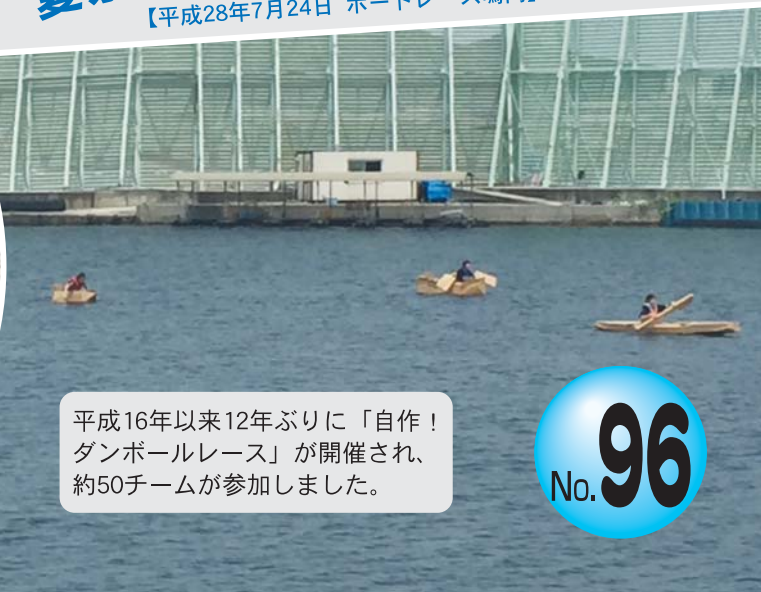
## 目次

平成28年第2回定例会の主な審査状況	②
平成28年第2回定例会の提出議案と議決結果	③
請願の処理、人事案件	③
委員会審査から	④
一般質問	⑤～⑪
議員報酬特例条例審査特別委員会討議、 記名投票の結果	⑫
議員表彰、全国競艇主催地議会協議会定期総会	⑬
平成27年度政務活動費使途報告	⑭
傍聴案内、平成28年第3回定例会の開催予定	⑮
議会活動、市民の広場	⑯

表紙写真を募集しています。詳しくは最終面へ



新しくなったボートレース鳴門で  
夏祭りが開催されました  
【平成28年7月24日 ボートレース鳴門】



平成16年以来12年ぶりに「自作！  
ダンボールレース」が開催され、  
約50チームが参加しました。

No. 96



## 平成28年 第2回定例会の主な審査状況

### 6月6日(月) 第2回定例会 開会 予算決算委員会

- 議長より藤田茂男議員の永年在職議員表彰についての決議案が提出され、可決されました。
- 市長より市政についての所信が表明され、条例制定改正議案など議案12件、報告5件が上程されました。
- 議案2件を予算決算委員会に付託しました。
- 本会議散会后、予算決算委員会を開催し、補正予算にかかる議案2件および平成27年度各会計予算の繰越計算書にかかる報告4件の説明を受けました。



### 6月13日(月) 一般質問

- 5会派による代表質問を行いました。

### 6月14日(火) 一般質問

- 議員5名による個人質問を行いました。

### 6月15日(水) 一般質問／予算決算委員会

- 議員2名による個人質問を行いました。
- 市長より契約関連議案6件が上程されました。
- 2常任委員会の所管にまたがる議案を審査するため特別委員会が設置されました。
- 議案15件をそれぞれ所管の常任委員会・特別委員会に付託しました。
- 本会議散会后、予算決算委員会を開催し、付託された議案2件について質疑の後、採決を行い、いずれも承認・可決すべきと決しました。

### 6月16日(木) 総務文教委員会

- 付託された議案8件について審査の結果、議案8件はいずれも承認・可決すべきと決しました。
- 報告1件について質疑を行いました。
- その他として、チャレンジデー2016の結果について担当課より報告を受けました。



### 6月17日(金) 生活福祉委員会

- 付託された議案3件および継続審査となっていた請願2件について審査の結果、議案3件はいずれも可決、請願2件はいずれも継続審査とすべきと決しました。
- その他として、第4次鳴門市地球温暖化対策実行計画について報告を受けました。



### 6月20日(月) 産業建設委員会

- 付託された議案3件について審査の結果、議案3件はいずれも可決すべきと決しました。
- その他として「平成28年度鳴門市納涼花火大会」実施計画及び「平成28年度鳴門市阿波おどり」実施計画などほか2件について担当課より報告を受けました。



### 6月21日(火) 耐震改修工事請負契約審査 特別委員会

- 付託された議案1件について審査の結果、議案1件は可決すべきと決しました。

### 6月24日(金) 第2回定例会 閉会

- 第2回定例会に市長より提案されたすべての議案について各常任委員長の報告を受けた後、採決を行い、議案17件のうち専決処分に係る議案2件は承認、予算議案1件、条例制定改正議案7件、契約関連議案6件、その他の議案1件はいずれも可決されました。
- 市長より人事案件1件が提出され、同意しました。
- 議員より特別委員会の設置についての議案1件が上程され可決されました。
- 議員より議員報酬減額に関する議案1件が上程され、特別委員会に付託しました。
- 議員報酬減額に関する議案は、委員会では採決を行い否決すべきと決し、本会議においても否決されました。

## 《 平成28年 第2回定例会の提出議案と議決結果 》

議案番号	案 件	議決結果	所管の委員会
議案第43号	専決処分の承認について(平成27年度鳴門市一般会計補正予算(第5号))	承認	
議案第45号	平成28年度鳴門市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	
報告第2号	繰越明許費繰越計算書について(平成27年度鳴門市一般会計予算)	報告	予算決算
報告第3号	繰越明許費繰越計算書について(平成27年度鳴門市公共下水道事業特別会計予算)		
報告第4号	繰越計算書について(平成27年度鳴門市水道事業会計予算)		
報告第5号	繰越計算書について(平成27年度鳴門市モーターボート競走事業会計予算)		
議案第44号	専決処分の承認について(鳴門市税賦課徴収条例等の一部改正について)		
議案第46号	鳴門市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について		
議案第47号	公職選挙法施行令の一部を改正する政令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について		
議案第54号	工事請負契約の締結について(鳴門市学校給食センター新築工事のうち建築工事)	原案可決	総務文教
議案第55号	工事請負契約の締結について(鳴門市学校給食センター新築工事のうち電気工事)		
議案第56号	工事請負契約の締結について(鳴門市学校給食センター新築工事のうち管工事)		
議案第57号	工事請負契約の締結について(鳴門市第一中学校校舎改築工事(2期)のうち建築工事)		
議案第59号	財産の取得について		
報告第6号	専決処分について(損害賠償の額の決定)	報告	
議案第48号	鳴門市附属機関設置条例の一部改正について		
議案第49号	鳴門市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決	生活福祉
議案第50号	鳴門市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		
議案第51号	鳴門市法定外公共物管理条例の一部改正について		
議案第52号	鳴門市中小企業振興基本条例の制定について	原案可決	産業建設
議案第53号	損害賠償の額の決定について		
議案第58号	工事請負契約の締結について(鳴門市老人福祉センター及び勤労青少年ホーム耐震改修工事のうち建築工事)	原案可決	耐震改修特別
発議第1号	鳴門市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について	否決	議員報酬特別
決議第1号	鳴門市議会永年在職議員表彰について	原案可決	
決議第2号	議員定数等調査特別委員会の設置について	原案可決	
同意第1号	固定資産評価員の選任について	同意	
諮問第1号	人権擁護委員の推薦について	同意	

### 請願の処理

請願第16号 国庫負担を増額し、国民健康保険税(料)の引き下げを求める請願

請願第18号 さらに年金削減の仕組み「マクロ経済スライド」の廃止を国に求める意見書採択についての請願については、委員会の審査で継続審査となりました。平成28年第3回定例会で、再度審査を行う予定です。

### 人事案件

「同意第1号」

●固定資産評価員 みよし としのり 三好 利典 氏(徳島市)

「諮問第1号」

●人権擁護委員 みうら もりじ 三浦 森次 氏(北灘町)

# 委員会審査から

## 耐震改修工事請負契約 審査特別委員会

### ● 議案第58号 工事請負契約の締結について（鳴門市老人福祉センター及び勤労青少年ホーム耐震改修工事のうち建築工事）

〔説明〕 鳴門市老人福祉センター及び勤労青少年ホーム耐震改修工事のうち建築工事について、請負契約を締結することについて、地方自治法第96条第1項第5号及び鳴門市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めるものである。

〔質疑〕 今回の耐震改修工事の期間中の両施設の利用者への対応については。

〔回答〕 工事期間中は休館となることから両施設の使用状況等を鑑み、旧の教育委員会棟の1・2階を代替施設とし、工事開始期間にあわせ移転する予定である。（委員会は6月21日に開催されました。）

## 総務文教委員会

### ● 議案第44号 専決処分の承認について（鳴門市税賦課徴収条例等の一部改正について）

〔説明〕 地方税法等の改正に伴い、軽自動車税、法人税割などについて所要の改正を行うものであり、事務の執行上急を要したため、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、専決処分したものである。

〔質疑〕 軽自動車税に関して最近の自動車メーカーの燃費偽装問題の影響はないのか。

〔回答〕 平成28年度の納税通知書はすでに送付しており、グリーン化特例にかかる税額については従前の燃費基準で計算している。燃費性能がどう変わるのか、またその税額が増える場合、どこが補填するのか等について今のところ確定していないため、今後の動向を注視していきたい。

## 生活福祉委員会

### ● 議案第48号 鳴門市附属機関設置条例の一部改正について

〔説明〕 社会福祉法第107条に規定する地域福祉計画について必要な事項の調査審議を行うため、新たに附属機関を設置することに伴い所要の改正を行うものである。

〔質疑〕 構成員として地域福祉団体の代表者とあるが代表者だけでは現場の声を計画に反映させることが難しいのでは。

〔回答〕 審議会とは別に同計画策定市民会議及びプロジェクトチームを設置し、各地域で地域座談会を開催して、多くの市民の方に参加いただき地域福祉にかかる課題の抽出や解決策など生の声をいただくとともに、実務に従事している方についても、市民会議の委員として応募していただくことができ、地域座談に参加して気づく地域の課題や今後の改善点等を一緒に話し合う中で、そうした意見を反映させながらまとめていただいた素案について、地域福祉計画審議会において審査していただきたいと考えている。

## 産業建設委員会

### ● 議案第52号 鳴門市中小企業振興基本条例の制定について

〔説明〕 中小企業の振興に関する基本理念及び施策の基本方針等を定める条例を新たに制定するものである。

〔質疑〕 第4条に規定されている「市は、基本理念にのっとり、中小企業者等の将来的展望等を調査研究するとともに、中小企業振興施策を策定し、及び実施しなければならない。」という部分について、具体的なタイムスケジュールは。

〔回答〕 7月から企業訪問などを開始する予定であり、アンケートについては、今年度は、計画はしていないが、必要と判断された場合には、急遽行う可能性もあるが、中小企業者の負担とならないよう、検討しながら行っていく。

〔意見〕 現状の把握をするためにも、市独自で事業者数の調査をするべきでは。

〔回答〕 商工会議所等の会員数は把握しているが、すべての事業者が登録している訳ではないので、正確な数字については、平成24年度経済センサスの数字をもとにしている。



この議案が可決されたことにより、中小企業振興についての基本的な考え方が明示されることとなります。

## 予算決算委員会

### ● 議案第45号 平成28年度鳴門市一般会計補正予算（第1号）

〔説明〕 国や県からの補助金等の決定などにより地域活性化等に資する事業を推進するため所要の補正を行ったものである。

〔質疑〕 総合戦略推進調査費の委託料のうちASAトライアングル交流圏推進協議会3市協同事業の内容や取り組みの内容は。

〔回答〕 3市をつなぐサイクリングロードの選定を行うための委託料であり、淡路島を一周するサイクリングロードが人気となっており、その流れを四国に呼び込むために実施するものである。

〔質疑〕 産地パワーアップ事業補助金の内容は。

〔回答〕 TPP対策の一環として、目標年度までに売上げを10%伸ばすことを目標として、施設整備について一部補助金を交付するものであり、この目標が達成されるまで、報告が義務づけられる。



# 一般質問

## 代表質問

代表質問

### ●野田 粹之(会派 創心クラブ)

- 1. 防災対策事業について
  - (1) 災害時の対応について
- 2. 福祉行政について
  - (1) 子育て支援について



### ●宅川 靖次(会派 平成なると)

- 1. 市長の政治姿勢について
  - (1) 地域活性化対策について
  - (2) 国民生活センターについて
  - (3) 土木行政について



### ●東谷 伸治(会派 郷土)

- 1. 市長の政策方針について
  - (1) 水産業活性化について
  - (2) 公共施設のリノベーションについて
  - (3) LED化の推進について
- 2. 社会保障政策について
  - (1) 国民健康保険事業の今後の課題について
  - (2) 医療費適正化について

### ●松浦 富子(会派 公明党鳴門市議員)

- 1. 防災・減災対策について
  - (1) 防災・減災等に資する国土強靱化地域計画の策定について
- 2. 学校における交通安全教育について
  - (1) 道路交通法改正に伴う安全教育について

### ●宮崎 光明(会派 志)

- 1. 市長の政治姿勢について
  - (1) 地方創生推進交付金事業について
- 2. 競艇事業について
  - (1) リニューアルオープン後の状況について
  - (2) ボートレースの継続的な開催について
  - (3) ボートレースまちづくり基金の活用について
- 3. 教育行政について
  - (1) 障害者差別解消法について
  - (2) ストレスチェックについて



会派 創心クラブ  
のだ さいよゆき  
野田 粹之

**問** 今回の熊本地震に対する市の支援内容および支援員として職員を派遣したが、支援活動で得られた教訓は。

**答** 財政支援として、義援金箱の設置、被災自治体へのふるさと納税の受付を代行する代理受付自治体登録、人的支援として職員4名を熊本県益城町に派遣しました。被災地に派遣した職員が支援活動で得られた教訓について、益城町では、役場庁舎が損壊していたため、大混乱しており、役場職員も自らが被災し、職員の使命感だけでは圧倒的にマンパワーの不足による限界も見受けられました。被災現場で得られた教訓としては、本部拠点、行政窓口の拠点は、避難所とは別に確保することが望ましく、避難所の運営に当たっては、平時から地域とのつながりが非常に重要であり、これら教訓については、自主防災会連絡協議会の場などで報告し災害対応への共通認識と連携を深め今後の災害対応に生かしていきたいと考えています。

**問** 出生数、合計特殊出生率アップについて、鳴門市ではどのように取り組んできたのか、また今後どのように取り組もうとしているのか。

**答** 鳴門市子ども・子育て支援事業計画をスタートさせ、鳴門市総合戦略を策定し評価指数においては5年後の出生数374人及び5年後の合計特殊出生率1.51と設定し、その目標を達成するためのひとつとして、県内初となる子育て世代包括支援センター・鳴門市版ネウボラを開設しました。今後の取り組みについては、地域で子どもを育てるといふ視点にたち、地域全体で子どもを見守り、育んでいく体制づくりに重点的に取り組み、出生数及び合計特殊出生率の増加につなげていきます。



県内初となるネウボラ



会派 郷土  
ひがしだに しんじ  
**東谷 伸治**

**問** 鳴門市の水産業の現状は。

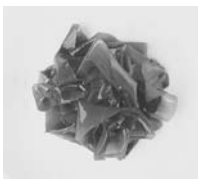
**答** 漁業を営む経営体は382件あり、その内訳はわかめ養殖216件、釣りが66件、小型底曳網が35件となっています。漁獲量は養殖では9515トン中、わかめが5686トン、次にぶりなどの魚類が35555トンとなっています。最盛期の昭和50年代半ばと平成26年を比較すると約4万7000トンから1万3233トンと大きく減少しています。漁業就業者数561人のうち65歳以上は273人と高齢化が進展する一方、後継者がいる経営体数は66件です。



鯛



はまち



わかめ

**問** 医療費の適正化への取り組みは。

**答** 生活習慣の改善により重症化予防が期待される人工透析導入前の糖尿病腎症の方などに対して、保健指導を行い、医療費の抑制に取り組んでいます。またジェネリック医薬品に切り替えた場合に発生する自己負担額の差額を被保険者の皆様にお知らせしています。その効果額は1年間で約2500万円です。

**問** 公共施設のリノベーションとして、市庁舎の整備は。

**答** 市庁舎のあり方の基本方針を「公共施設等総合管理計画」において、本年度末には示します。概算として約40億円の費用が必要になります。ですが、施設規模の縮小や複合化等の検討を進めます。



昭和38年竣工の鳴門市庁舎



会派 志  
みやざき みつあき  
**宮崎 光明**

**問** 地方創生推進交付金事業で、2つの事業を補正予算に計上しているが、内容は。

**答** 県域を越えた3市でASAトラリアングル交流圏推進協議会三市協同事業を行い、サイクリングツーリズム推進事業で人が集まる企画をしていきたいと考えています。四国のゲートウェイ化推進事業は、本市が四国全体の情報発信を担う、ワンストップ機能を有することにより、本市が名実ともに四国の玄関口になるための事業を考え、本市に来る人の滞在時間を延伸できるように、基本的には、民間設置で本市の東西南北の幹線沿いに、道の駅や産直市、観光案内等の拠点を配置していきたいと考えています。

**問** リニューアルオープン後の運営状況と今後の重点施策について、どのように考えているのか。

**答** リニューアルオープン後の客層は若いカップルやファミリー層が増えてきており、売上げ状況も好調に推移しています。重点施策として、全国紙への広告宣伝や、

エディウィン鳴門の併売数を5場から8場に増やし全国の競艇場と連携し売上げ向上を目指していきたいと考えています。また、今後設置予定のプレイパークや、来年開業の温浴施設との連携で観光客や市民が集まるレジャースポットにしたいと考えています。

**問** 障害者差別解消法の施行を受けて、どのように取り組みしているのか、また、ストレスチェックは、メンタルヘルス、心の健康にとつて大事なことだと考えるが、今後の取り組みについては。

**答** 障害者差別解消法では、合理的な配慮の提供が求められており、教育支援員の2名の増員や、てすり・スロープ・昇降機の施設整備や、拡大教科書、FM補聴器などの備品整備や電子黒板の活用を進め、子どもや保護者のニーズに定める取組を行っています。



電子黒板の活用を

ストレスチェック制度の必要性については十分認識しています。子供達を育てる教職員が心身とも健康で健全な学校運営を維持していくためにも、導入について検討していきます。





会派 平成なると  
たくかわ やすじ  
宅川 靖次

**問** 地域活性化対策の一つとして、We Loveなるとまちづくり活動応援補助金制度の応募状況と活用方法については。

**答** 今年度新たに行政提案型部門を新設し、これには2団体、市民提案型部門8団体、合計10団体の応募がありました。事業は各団体の皆様が、さまざまな分野で活動し子育て支援、高齢者の健康増進、地域の自然や歴史文化など地域の特徴を生かし活性化を図ろうとするイベントの開催や市と協働で取り進むことで地域課題の解決に直結した柔軟できめ細やかなサービスの提供を目的とした補助金となっています。

**問** 国民生活センターの試験業務に関し、県と市との連携面を含め、本市としてどのような取り組みを行っているのか。また、これを契機に観光なるとをどのようにアピールするのか。

**答** 本市において関係各課で構成するプロジェクトチームを立ち上げ、全庁一丸となって県と連携し

てできる限り支援を行っております。また、うずしお観光協会など関係機関やボランティア団体からも協力をいただいています。この訪問を機に鳴門の魅力を知っていただくため観光施設や特産品などを記載したガイドマップを作成し受講者に配布するなどして積極的に鳴門の魅力をPRしていきます。



鳴門で国民生活センターの研修  
(鳴門合同庁舎)

**問** 市有地の有効活用や市道の維持管理についての取り組みについては。

**答** 例えば立岩里浦線の道路用地として取得した市有地については地域のゴミステーションや狭隘な市道に接する部分を舗装して通行スペースとして利用するなど地域の皆様にご利用いただいています。市道の維持管理につきましては、アスファルトのはがれや陥没を発見したとき、市民の方からの通報があった時は現場を確認し、事故が起こらないよう早急に対応しています。



会派 公明党鳴門市議団  
まつうら とみこ  
松浦 富子

**問** 国土強靱化計画は市民の皆様生命と財産を守る為の町づくり政策であり、まちの発展や環境、地域経済の根幹をなすものであるが本市の強靱化計画策定の見解は。

**答** 徳島県では平成27年3月に徳島県国土強靱化地域計画を策定しています。国土強靱化にあたっては、行政の防災関係部局にとどまらず自治会や自主防災組織、地域住民、商工会議所等の経済団体や民間事業者など広範な関係者と連携協力して進める必要があると認識しています。今後、他の自治体の動向も注視しつつ国土強靱化の基本的な考え方や国、県の計画の策定について更に研究していきたくと考えています。

**問** 道路交通法が改正され、子供の頃から自転車安全使用のマナーについてしっかり身につける教育が大事であるが各学校における自転車の安全運転に関する指導の現状は。

**答** 本市の小・中学校においては児童・生徒が痛ましい交通事故の被害者にも加害者にもなることがないよう毎年学校で交通安全教室を開催し、交通ルールについての講義に加え、実際に自転車を使用した実地指導や安全運転指導など、児童・生徒の発達段階や各学校の実情に即した内容で実施をしています。また今年4月に、「徳島県自転車の安全で適正な利用に関する条例」が施行された事を受け、ヘルメットの着用や自転車の定期点検整備、損害賠償保険への加入が努力義務となり、法令の改正を踏まえた内容を取り入れた交通安全指導に努めています。



自転車は原則車道走行でありヘルメットは着用しよう

# 個人質問

## ●平塚 保二

### 1. 水環境問題について

- (1) 下水道加入促進施策について
- (2) 汚水処理人口普及率向上施策について

### 2. モーターボート競走事業について

- (1) リニューアルオープン後の状況について

## ●浜 盛幸

### 1. 農水行政について

- (1) 農漁業振興について

### 2. 選挙について

- (1) 若者の政治参加について



## ●叶井 克典

### 1. 教育行政について

- (1) 第二期鳴門市教育振興計画について
- (2) 学校給食について

### 2. 土木行政について

- (1) 下水道事業について

## ●三津 良裕

### 1. 国際交流について

- (1) 張家界市との友好交流について
- (2) バングラデシュとの友好交流について

### 2. 市民が主役のまちづくりについて

- (1) 「市民が主役」の「協働」による「誰もが暮らしやすいまちづくり」について

## ●上田 公司

### 1. 環境行政について

- (1) クリーンセンターの管理運営について

### 2. 高齢者福祉について

- (1) 介護保険事業のあり方について

### 3. 鳴門市女性子ども支援センターについて

- (1) 運営のあり方について

## ●秋岡 芳郎

### 1. 商工業振興について

- (1) 鳴門市中小企業振興基本条例について

### 2. 教育行政について

- (1) 第二期鳴門市教育振興計画について
- (2) 鳴門市子どもの読書活動推進計画について

## ●圃山 俊作

### 1. 世界記憶遺産について

- (1) 板東俘虜収容所関係資料の世界記憶遺産化について

### 2. モーターボート競走事業について

- (1) 今後の経営戦略について

### 議会用語

#### 審議と審査の違いとは

「審議」は、本会議における意思決定までの過程のことであり、「審査」は、委員会における意思決定までの過程のことです。

#### 質疑とは

議題となった事件についての疑問点を提出者に聞くことです。

**問** 水環境問題については私の議会質問で一番多く取り上げてきた。今下水道が私の家の前まで延伸され様々なトラブルも発生したので検証を兼ねて伺うが、下水道の加入促進施策で鳴門市はグループ制を採用しており注目を集めている。8件の加入者を集めれば最大で1件あたり20万円の助成金が支給されるというものである。私は町内会長の立場もあり多くの人より問い合わせもいただいたが、このグループ制が果たして私の唱える公平性が担保されているのか疑問である。汚水処理人口普及率がワイストの徳島県、その中でも鳴門市は整備が非常に遅れている状況であるが、市長がどのようなビジョンを持っているのか教えて欲しい。

**答** 全国平均の汚水人口普及率は平成26年度末で89・5%であり、ほとんどの地域で下水道か合併浄化槽等の汚水処理施設が整備されています。徳島県内の平均は55・7%で全国最下位です。鳴門市では下水道、合併処理浄化槽、コミユニティープラントを含め40・5



ひらつか やすじ  
平塚 保二  
(郷土)



「アクアきらら月見ヶ丘」管理棟



鳴門市の公共下水道に流される汚水が最後に到達する旧吉野川浄化センター

%となっています。本市は、平成5年3月に第一次鳴門市生活排水対策推進計画を策定し、合併処理浄化槽の普及促進や公共下水道の整備等に取り組んで来ましたが、現在は、県内平均を下回っている状況にあります。今後、更なる汚水処理人口普及率の向上を図るべく、引き続き水環境整備の取り組みを進めていきたいと考えています。





三津 良裕  
(創心クラブ)

**問** 中国湖南省の張家界市との友好交流は経済界から始まり、鳴門市観光協会と張家界市人民対外友好協会の間で「友好交流意向書」が交わされ、平成23年10月には鳴門市と張家界市が「友好都市提携」が締結された。その後、交流が中断されたが、先日、張家界市から訪問団7名が来られ、観光・経済・文化などの交流を深めましょうとの意見交換があったが、今後の取り組みについては。

**答** 本市の情報を積極的に発信して、170万人を超える張家界市の皆様にぜひ鳴門へお越していただきたいと考えています。



張家界市訪問団

**問** 本市の企業がバンングラデシユに工場を建設して現地の従業員を多く採用する良好な関係の中で、昨年はバンングラデシユ舞踊団と阿波踊りとの共演が民間主催で行わ

れ、この4月にはナラヤガンジ市の市長が鳴門市に來られた。将来的に経済・観光・文化などの幅広い交流が広がればと考えているが。

**答** 経済交流の状況を踏まえつつ、相互発展が可能な友好交流を進めていきたいと考えています。

**問** 住みよいまちづくりとは、私たちひとり一人が、ゴミの収集方法や防犯灯の設置場所について話し合い、防災活動、公園や道路の草抜き花植えの美化活動などのご近所の課題を共有することである。ご近所の基本となるのは町内会・自治会単位である。公益社団法人徳島県宅地建物取引業協会、鳴門市自治振興連合会、鳴門市が締結した、町内会・自治会の加入促進に関する協定書への取り組みについて、各地域での町内会・自治会の実情や、加入促進への取り組みについては。

**答** 近年は防災の面で町内会・自治会の力が見直され、ご近所で助け合う近助力の高まりが地域力の向上につながります。町内会・自治会活動の重要性を知っていただきたいと考えています。



秋岡 芳郎  
(創心クラブ)

**問** 産業振興施策の指針として「鳴門市中小企業振興基本条例」が提案されたが、新たな関連施策は。

**答** 創業促進事業、事業拡大支援事業、国内外販路開拓支援事業、知的財産権取得事業等に取り組みます。



中小企業の振興を

**問** 学校は、地域にとつて、まちづくりの核であり、心のよりどころであり、スポーツや防災の拠点となりますが、「第二期鳴門市教育振興計画」における学校づくり計画の中で、学校再編及び小中一貫教育及び学力向上策についての方針は。

**答** 今年度中に新たな「鳴門の学校づくり計画」策定に向け、審議会を組織し、学校、幼稚園のあり方、学校再編の方向性を検討します。現在瀬戸中学校区で幼小中一貫教

育推進委員会を立ち上げて、魅力ある学校づくりを進めています。学力向上策については、外国語教育の推進や中学校の普通教室のエアコン導入など学習環境の整備等を進めています。今年度は鳴門市学力向上推進委員会を設置し、具体的な方策を検討していきます。



第二期鳴門市教育振興計画

**問** 鳴門市子どもの読書活動推進計画における現状と特に中・高校生に対する読書推進の方針は。

**答** 本年度から市内全ての小・中学校に学校図書館サポーターを配置し、子どもの読書活動を育成し、市立図書館と連携して充実を図るとともに、市立図書館ウェブサイトにも情報ひろばを開設して、ボランティア団体等における実践事例や取り組みに関する情報交換・共有の支援を行います。中・高校生に対し創意工夫を凝らした読書のきっかけづくりを行っていきます。

\*議員の一般質問に関する記事の原稿は、項目を選定し作成しています。\*



はま せいこう  
浜 盛幸  
(公明党鳴門市議員)

**問** 本市における農漁業振興のための産直市と地産地消の取り組みは。

**答** 産直市につきましては、平成18年度より鳴門ウチノ海新鮮市を毎月第一土曜日に開催、出店は約15店舗、市内外から約200名程度の集客があり、平成22年より鳴門市農水産物フェアを開始、25年度から毎年春と秋に八木ノ鼻漁港で開催しています。出店者は約30店舗あり、新鮮な農水産物等を買求めるお客様にぎわいを見せるも、開始から5年、10年と経過し売り上げ、来場者数の減少といった課題を抱え、より効果的に事業を実施するため、開催方法など見直しを検討していきます。

地産地消の取り組み状況は主なブランド品目は大量消費地に向けた出荷が多く、市内での流通が少ないのが課題です。地産地消を推進することで、消費者と生産者の相互理解と市民の農漁業に対する意識の醸成、地域の賑わい創出と経済の活性化につながる事が期待

できます。本市の取り組みとしては規模の小さい生産者や家庭菜園などで育てた農産物の余剰分を販売できる仕組みを整え、魚食普及を目的とした各種イベントや公設地方卸売市場を活用した市場祭りを開催しているところ

です。



10年が経過した農水産物フェア

**問** 本市の農漁業振興のために毎週開催の日曜市を鳴門市文化会館周辺等で開催しては。

**答** ロケーションや交通の便もよく毎週開催することでイベントが定着すれば多くの来場者が見込まれ、農水産物のPRや事業者所得の向上、さらに中心市街地の活性化につながるものですが、運営方法や費用対効果、既存の産直事業のあり方等を検討し、今後、事業所、生産者の意向を十分にお伺いした中で、他の直産事業の事例も研究し、ご提案の文化会館周辺も含めて産直事業の開催を検証していきたいと考えています。

たいと考えています。



うえだ こうじ  
上田 公司

**問** クリーンセンターでは数年前から県に法令違反と指摘されながらも未だ解決策を見いだせず、今後法令違反のまま運転しなくてはならない状態だが。

**答** 現在3か所で温度を連続して測定し記録していることから直ちに法令に違反していると考えていないが、主燃焼室の温度測定ができていないことは事実です。今後は市民や県からの指摘を謙虚に受け止め、施工業者や県と協議するとともに、市民に理解いただけるよう努めていきたいと考えています。



運用開始から8年が経過したクリーンセンター

**問** 介護保険事業については現在、市では入院中の訪問調査が実施されておらず、希望者から退院に間に合うようにと要望が多数寄せられている。市として退院1週間後の訪問調査ではなく、徳島市のように入院中の訪問調査ができるよう改善するべきだと考えるが。

**答** 県内の各保険者による様々な対応や、これまで寄せられた意見を踏まえながら、より多くの在宅復帰予定の方に納得していただける制度運用となるように検討していきます。

**問** 鳴門市女性子ども支援センターについては市内部のごたごたで、生活や命に係わる問題を抱える相談者に対して更なる心配を掛けることは許されない。相談者に対してどのよう説明し理解を得ているのか。

**答** 新しい相談員に関しては、現在関係する各課との連携やカウンセラーによる勉強会等での知識の習得を図り、相談業務に努めています。また、継続している相談者には、引き続き適切な対応を行うとともに、相談員同士や関係各課と更なる連携を図り支援することで信頼関係が構築されている状況です。





はたけやま しゅんろく  
圃山 俊作  
(志)

**問** 板東俘虜収容所関係資料のユネスコ記憶遺産推進事業について、本市が登録を目指す意義は何か。また今後どのように取り組みを進めていくのか。

**答** 鳴門市が登録を目指す意義について、板東俘虜収容所では、人道的かつ開放的な運営が行われ、地元住民との



ドイツ兵の慰霊碑

交流が活発に行われ、奇跡の収容所として、戦争という不幸な歴史の中で後世に語り継ぐべき世界的にもすばらしい友好の歴史の舞台となりました。これらの史実を語る資料は、国内外から寄贈され、本市とドイツの交流の拠点として、鳴門市ドイツ館で大切に保存・展示されています。本市では、こういった資料が恒久平和や人類愛といった崇高な理念につながってい

く世界に誇れる貴重な財産であると考えており、徳島県と共同で平成31年ユネスコ記憶遺産の登録を目指すことにしました。

**問** ポートレース事業について、本市に900億円を超える繰入を行ってきており、地方財政への貢献がなされている。今後どのような方針でポートレースを運営しているかと考えているのか。

**答** リニューアルオープン以降は、小さなお子様を連れたファミリー層や若いカップルなどの来場が多く、家族連れでにぎわっており、県内外から多くの方に来場いただいています。今後の経営方針といましては、コンパクトな施設を最大限生かした運営や気楽に立ち寄り、快適に過ごせる魅力的な施設となりますようイベントの開催や特別観覧施設RO KUを初め、積極的な活用を行っていききたいと考えています。



供用開始4か月が経過した  
ポートレース鳴門新スタンド



かない かつひろ  
叶井 克典  
(郷土)

**問** 市長は、教育振興にどのような思いを持っているのか。

**答** 私は、子どもは地域の宝であり、本市の将来を担う子ども達が、のびのびと健やかに学び育つことができる教育環境を整えることにより、子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまちづくりを目指していきます。

**問** 教育委員会を中心に幼稚園と保育所及び認定こども園合同で非認知的能力育成についての研究会を作ってはどうか。

**答** 就学前教育のあり方を検討していく中で、幼稚園と保育所、認定こども園との合同研修等の実施について、検討していきたいと考えています。

**問** 新学校給食センター稼働時には米飯の提供は新学校給食センターで行うのか。

**答** 新学校給食センター稼働後の米飯の提供につきましては、新センターに炊飯設備を導入し、大麻

中学校区にも米飯を提供する予定です。



新給食センターから大麻中学校校区にも米飯が提供される(大麻学校給食センター)

**問** 新学校給食センター稼働時には、鳴門市学校給食会との関係をどのようにするのか。

**答** 主食の提供に支障をきたさないよう、今後も、鳴門市学校給食会との協議を継続していきたいと考えています。

**問** 下水道受益者負担金について、減免制度の緩和ができないのか。

**答** 平成21年度の負担金徴収開始時より、分割納付制度を設け、また、高齢者で構成された低所得者世帯には、負担金徴収を猶予し、市民負担の軽減を図ってきました。

## ● 発議第1号 鳴門市議会議員報酬の特例に関する条例の制定について

6月24日の定例会最終日に議員から先の臨時会で可決された議案第41号に関連して議案が提出されたことにともない、議員報酬特例条例審査特別委員会が設置されました。

### ◆ 討論 ◆

提案理由	【平塚 保二】 平成28年第1回臨時会で可決された議案第41号「権利の放棄について」に関連して、最高裁判所の決定は重く受け止めるがこれまで、鳴門町漁業協同組合、新鳴門漁業協同組合に対する協力費の支出を認めてきた議会の責任を重く受け止め、7月分の議員報酬について、10%の減額を行うための条例を制定するために議案を提出するものである。	賛成討論	【叶井 克典】 先の臨時会で議論された中で、議会にも責任があるとの発言もあり、我々議会にも当然道義的責任はあるのではないかと考えた。市長・企業局長と同じ削減率・期間について検討したがその場合議員団の削減額が多くなり、市長及び企業局長の削減額について少ないとの批判になりかねないと判断し、議員報酬7月分10%削減に賛成したい。		
	反		【上田 公司】 議員にもある程度の責任はあると思うが、それは報酬削減というポピュリズムの発想や一時的感情による判断では果たされない。求められているのは市民の思いや現状を受け止めつつも、単なる横流しの判断ではなく、それらを踏まえ議員の職責に従って考慮し、法令遵守と高い倫理観をもって権利放棄の議案を判断することである。	反	【松浦 富子】 私は4月14日に開催されました臨時議会での「権利の放棄」については賛成の立場をとった。今定例会に提出された本議案については、最高裁の判決を重く受け止め賛成ではあるが、市民の皆様にご理解を頂くには議員自ら身を切る覚悟が必要であり、議員定数・報酬も合わせて「特別委員会」で検討すべきであり、あえて反対したい。
	対		【潮崎 焜及】 鳴門町と新鳴門の両漁協に支払った競艇場の運営協力費と鳴門市市内企業局長への損害賠償額の返還請求権を放棄する議案を本会議で可決されたが、私は強く反対した。議会の議決責任というが、強く反対して役割を果たしている。理事者と執行者は法令遵守に基づき適正に執行する義務がある。市民へのパフォーマンスでなく市に責任があるので反対したい。	対	【三津 良裕】 予算説明で必要とされ議会が承認して来た協力費が、司法判断の中で違法性があるとされたことは、非常にショックであった。提案理由では、多くの市民から理解を得るためにも市長や企業局長と同等の処分とするため条例が制定された後は、6ヵ月間10%の報酬削減を行うため独自に8月から相当分を法務局へ供託したいとのことであるがそれについてもよく理解できない。
論	【秋岡 芳郎】 問題化された漁業協力費は最近3年間における調査を十分せずに払い続けたことに対する裁判結果、発生した権利の放棄である。予算審議では企業局から協力費の正当性の説明を受け、承認した。あえて議会としての議決責任を問うのであれば、議員報酬を1ヶ月1割削減するのみではなく、議員定数の削減を検討することを提案したい。	論	【野田 粹之】 この度の裁判では平成23年、24年、25年の協定書の違法性を問われたものである。仮に反省するようなことがあるとするならば市民の皆様の付託を受けた議員の本分である、「しっかり審議をつくす」ことにより市民の皆様の理解を得ることとなると考える。わずかばかりの議員報酬をカットすることで、市民の皆様の理解を得られるとは思えないため、この議案について反対したい。		

### 記名投票の結果

議決結果		佐藤 絹子	浜 盛幸	秋岡 芳郎	上田 公司	圃山 俊作	平塚 保二	山根 巖	潮崎 焜及	林 勝義	谷崎 徹	野田 粹之	松浦 富子	川田 達司	叶井 克典	宅川 靖次	橋本 国勝	東谷 伸治	藤田 茂男	三津 良裕	宮崎 光明	大石美智子	東 正昇	
否決	賛成				○	○				○	○				○			○	○		○			議長
	反対	○	○	○	○			○	○			○	○	○	○	○	○			○		○		

※議長は、地方自治第116条(表決)第2項により、議員として議決に加わることはできません。

## ● 決議第2号 議会議員定数等調査特別委員会の設置について

6月24日定例会最終日に議員から議員定数及び議員報酬について協議するために特別委員会を設置する議案が提出され議会議員定数等調査特別委員会が設置されました。

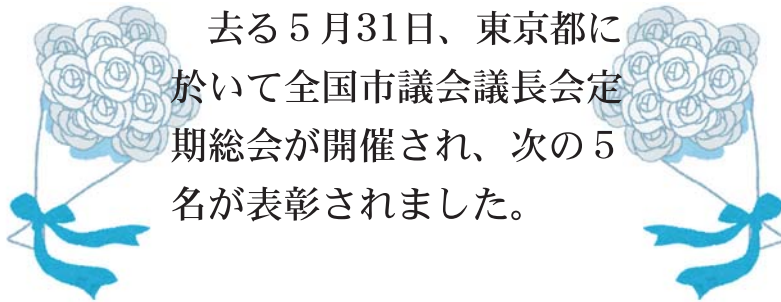
提案理由	【佐藤 絹子】 地方分権社会の進展が進む中、本市議会に求められる役割と責任を十分に果たしていくために本市議会における適正な議員定数及び議員報酬について調査研究を行う必要があることから特別委員会を設置するものである。
------	--



## ★ 議員表彰 ★

《第92回 全国市議会議長会定期総会》

【特別表彰】  
25年以上在職議員



去る5月31日、東京都に於いて全国市議会議長会定期総会が開催され、次の5名が表彰されました。



ふじた しげお 議員  
藤田 茂男

## 【一般表彰】 10年以上在職議員



はやし かつよし 議員  
林 勝義



たかくわ やすじ 議員  
宅川 靖次



おおいし みちこ 副議長  
大石 美智子



あずま まさのり 議長  
東 正昇

## 全国競艇主催地議会協議会 定期総会

去る6月28日に、鳴門市で30年ぶりに全国のモーターボート競走事業施行者議会の議員で構成される全国競艇主催地議会協議会の定期総会が開催されました。

この会は、関東・東海・近畿・瀬戸内海・九州の5ブロックの会員が一同に会するものであり、100人以上の方が来鳴されました。

会の冒頭に開催地の鳴門市長や総務省自治財政局地方債管理官をはじめとして多くの来賓から祝辞をいただいたのちモーターボート競走事業についての平成28年度重要施策事項について協議を行うとともに、新年度予算の承認や新役員を選考を行いました。

また、あくる6月29日には、多くの議員が新たにリニューアルオープンしたボートレース鳴門新スタンドを視察しました。



東 正昇 議長

一般社団法人全国モーターボート競走  
施行者協議会会長 波多野 茂丸

## ■平成27年度政務活動費使途報告■

### 【政務活動費とは】

議会の会議出席等などの議会活動のほかに、議員としてその職責を果たすために必要な議員としての公的活動がありそれらの活動に要する経費に充当することのできる経費として交付されるものです。

#### 〈本市における交付対象及び交付金額〉

- 交付対象 議員個人
- 交付金額 月額2万5千円

#### 〈使用することが出来る経費〉

- ◆ 調査研究費……議員が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
- ◆ 研修費……議員が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
- ◆ 広報費……議員が行う活動、市政について市民に報告するために要する経費
- ◆ 広聴費……議員が行う市民からの市政及び議員の活動に対する要望、意見の聴取、市民相談等の活動に要する経費→平成27年度は使用実績なし
- ◆ 要請・陳情活動費……議員が要請、陳情活動を行うために必要な経費→平成27年度は使用実績なし
- ◆ 会議費……議員が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費→平成27年度は使用実績なし
- ◆ 資料作成費……議員が行う活動に必要な資料の作成に要する経費→平成27年度は使用実績なし
- ◆ 資料購入費……議員が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
- ◆ 人件費……議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費→平成27年度は使用実績なし
- ◆ 事務所費……議員が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費

(単位：円) (50音順)

議員名	調査研究費	研修費	広報費	資料購入費	事務所費	計	うち政務活動費充当額
秋岡 芳郎	247,192			37,116	18,642	302,950	300,000
東 正昇	163,160	6,891		11,920	12,289	194,260	194,260
上田 公司	4,174	219,458	47,246	1,500	19,418	291,796	291,796
大石美智子	247,192					247,192	247,192
叶井 克典	162,660	122,495	93,551			378,706	300,000
川田 達司	247,192			81,930	49,456	378,578	300,000
佐藤 絹子							0
潮崎 焜及	318,465					318,465	300,000
宅川 靖次		122,412		54,220	111,747	288,379	288,379
谷崎 徹	91,400					91,400	91,400
野田 粹之	247,192				6,667	253,859	253,859
橋本 国勝	136,452				7,427	143,879	143,879
圃山 俊作	156,980				25,591	182,571	182,571
浜 盛幸	192,195				91,741	283,936	283,936
林 勝義	166,834					166,834	166,834
東谷 伸治	162,660	66,691		25,106	55,140	309,597	300,000
平塚 保二	119,874			3,240	41,997	165,111	165,111
藤田 茂男	115,700			15,096		130,796	130,796
松浦 富子	158,595				5,110	163,705	163,705
三津 良裕	88,597				17,400	105,997	105,997
宮崎 光明	162,660					162,660	162,660
山根 巖	247,192	17,130				264,322	264,322
計	3,436,366	555,077	140,797	230,128	462,625	4,824,993	4,636,697

※使用実績のない項目については、紙面の都合上、表項目から省略しています。



# ～本会議・委員会の視聴をご希望の方は～

傍聴  
する

議場・委員会室で会  
議の様子を傍聴して  
いただけます。

## 本会議

市の重要なこと  
について市の意  
思を決める大き  
な役割を担って  
います。

## 委員会

議案などを専門  
的・能率的に審  
査するための本  
会議の予備的審  
査機関です。

### ◇傍聴のご案内◇

#### ① 受付窓口

本会議…議場入口で受付  
本庁舎南側玄関のエレベーターで2階へ  
2階の市民ギャラリー前を右に曲がり  
廊下をまっすぐ進み突き当たりの階段で  
3階の傍聴受付窓口へ  
委員会…議会事務局で受付（本庁舎3階）

#### ② 手続き

受付で、氏名・住所・年齢をご記入ください。  
傍聴券をお渡しし、職員がご案内します。

#### ③ 注意点

傍聴席には限りがあり、先着順となります。

テレビ  
で見る

本会議の様子は、テレビ鳴門の生  
中継及び録画放送でご覧いただけ  
ます。

【テレビ鳴門 122ch】

パソコン  
で見る

鳴門市議会のウェブサイトでは、  
本会議、委員会の様子がパソコン  
でご覧いただけます。

【 <http://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/> 】

スマート  
フォン  
で見る

鳴門市議会のウェブサイトでは、  
本会議、委員会の様子がスマート  
フォンでご覧いただけます。

『ようこそ！鳴門市議会へ』は定例会後の15日間（年4回）放送しています。

- テレビ鳴門 111ch (8:00~/13:00~/23:00~)
- テレビ鳴門 122ch (7:00~/12:00~/16:00~/18:00~/21:00~/22:00~)

※生放送・特別番組により放送されない場合があります。



## 平成28年 第3回定例会の開催予定

平成28年第3回定例会は、9月15日から10月6日までの22日間の予定です。

9月15日(木)	第3回定例会 開会 <input type="checkbox"/>	9月28日(水)	生活福祉委員会 <input type="checkbox"/>
	予算決算委員会(議案説明) <input type="checkbox"/>		予算決算委員会第2分科会 <input type="checkbox"/>
16日(金)	一般質問通告締切	29日(木)	産業建設委員会 <input type="checkbox"/>
20日(火)	一般質問(会派代表質問) <input type="checkbox"/>		予算決算委員会第3分科会 <input type="checkbox"/>
21日(水)	一般質問(個人質問) <input type="checkbox"/>	10月4日(火)	予算決算委員会(質疑・採決) <input type="checkbox"/>
23日(金)	一般質問(個人質問) <input type="checkbox"/>	5日(水)	議会運営委員会・全員協議会
26日(月)	予算決算委員会全体質疑(特別質疑) <input type="checkbox"/>	6日(木)	第3回定例会 閉会 <input type="checkbox"/>
27日(火)	総務文教委員会 <input type="checkbox"/>		
	予算決算委員会第1分科会 <input type="checkbox"/>		

インターネットで中継・録画配信  
 ケーブルテレビで中継・録画放送

# 市民の広場



鳴門市議会では、市民の皆さんが議会をより身近に感じられるような議会だよりをめざして、日々取り組んでおります。  
本紙をお読みになり感じたことや疑問点などがありましたら、議会事務局まで手紙・ファクス・Eメールでおよせください。

## 募集中



- ① 議会だより紙面について（感想、ご要望など）
- ② 議会のしくみや専門用語についての疑問  
文の様式は問いませんが、300字以内とします。
- ③ 鳴門市で直近3ヶ月以内に撮影した写真  
カラープリントで、できれば鳴門市ならではのもの、季節感のあるものでお願いします。

※ 内容等についてお問い合わせさせていただくことがありますので、住所・氏名・年齢・性別・電話番号をご明記してください。（紙面には年齢・性別のみ掲載させていただきます。）  
※ 紙面の都合で掲載できない場合がありますので、ご了承ください。  
※ 投稿していただいたものは返却できません。  
※ 写真は表紙に掲載させていただきますが、編集の過程でトリミング等の加工をすることがありますのでご了承ください。

❁ 宛 先 ❁ 鳴門市議会事務局  
〒772-8501 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜170番地  
☎(088) 684-1234 / 呂(088) 684-0814  
✉ gikai@city.naruto.lg.jp

… 市民の皆さんのご応募をお待ちしております …



## ～編集を終えて～

皆様、夏休みいかが過ごされましたか。  
今年も暑い日々ですね。さて今日から9月です。  
9月1日には、鳴門市総合防災訓練が開催されます。  
先日の政府の地震調査委員会の発表によると南海トラフ地震の発生が懸念されており、今後30年以内に震度6弱以上の揺れが起きる確率が、東海から四国の太平洋側で引き続き上昇したとのこと。

地震予知はまだまだ難し  
そうですので日頃から準備  
を怠らず訓練をすることが  
肝要ですね。



### 《議会広報委員会》

委員長：秋岡 芳郎  
副委員長：圃山 俊作  
委員：佐藤 絹子・浜 盛幸・山根 巖  
潮崎 焜及・川田 達司・東谷 伸治

## 議会活動(平成28年6月～8月)

### 6月

- 2日 市人権教育推進協議会総会  
長岡京市(京都)行政視察来庁
- 3日 市交通安全協会定期総会
- 5日 市母子寡婦福祉連合会総会
- 6日 第2回定例会開会／予算決算委員会
- 9日 市小学校体操発表会
- 13～15日 一般質問
- 14日 議会運営委員会
- 15日 耐震改修工事請負契約審査特別委員会  
予算決算委員会
- 16日 総務文教委員会
- 17日 生活福祉委員会
- 20日 産業建設委員会
- 21日 耐震改修工事請負契約審査特別委員会  
市シルバー大学校入学式
- 23日 議会運営委員会
- 24日 議会運営委員会  
議員定数等調査特別委員会  
議員報酬特例条例審査特別委員会  
第2回定例会閉会
- 28日 伊藤舞選手世界選手権出場表敬訪問
- 28～29日 全国競艇主催地議会協議会定期総会
- 30日 鳴門商工会議所議員総会終了後の懇親会

### 7月

- 1日 議会広報委員会
- 2日 渦潮世界遺産推進フォーラム(洲本市)
- 5日 市スポーツ振興後援会総会
- 6日 伊万里市(佐賀)行政視察来庁
- 13日 野洲市(滋賀)行政視察来庁
- 14日 赤穂市(兵庫)行政視察来庁
- 15日 議会広報委員会
- 22日 全国市議会議長会産業経済委員会(東京)
- 27日 旭川市(北海道)行政視察来庁
- 28日 鳴門第一JVC全国大会出場表敬訪問  
鳴門いもっこクラブ全国大会出場表敬訪問
- 29日 鳴門KACスポーツ少年団全国大会出場表敬訪問

### 8月

- 2日 鳴門高校野球部甲子園出場表敬訪問
- 4日 サクラRC全国大会出場表敬訪問  
TEAM鳴門西全国大会出場表敬訪問
- 4～5日 全国競艇主催地議会協議会新旧正副会長  
会議(福岡)
- 5日 議会広報委員会
- 7日 市納涼花火大会
- 8日 市・リューネブルク市姉妹都市運営委員会  
市選抜阿波おどり
- 9～11日 市阿波おどり
- 16日 市第一中学校4部表敬訪問  
市第二中学校2部表敬訪問  
市鳴門中学校1部表敬訪問
- 19日 民生委員推薦会
- 20日 日本PTA全国研究大会徳島うすしお大会
- 25日 鳴門商工会議所創立七十周年記念式典
- 31日 議会だより配布  
第十堰対策意見交換会・第十堰促進期成同盟  
会通常総会(石井町)

※本紙はカラーユニバーサルデザインに配慮し作成しています。